

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ミューチュアル
 コード番号 2773 URL <http://www.mutual.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎本 洋
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 吉野 尊文

TEL 06-6315-8613

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,434	24.0	77	108.3	105	75.0	30	74.9
24年3月期第2四半期	3,575	△4.7	37	△63.4	60	△55.7	17	△74.3

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 26百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △4百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	4.18	—
24年3月期第2四半期	2.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	10,539	7,033	64.7	936.87
24年3月期	11,588	7,134	59.8	951.73

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 6,818百万円 24年3月期 6,926百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,058	0.4	291	△33.1	315	△32.5	135	△31.2	18.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	7,920,320 株	24年3月期	7,920,320 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	642,305 株	24年3月期	642,251 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	7,278,040 株	24年3月期2Q	7,383,477 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災の復興需要、エコカー補助金をはじめ各種の政策効果を背景に緩やかに回復して参りましたが、欧州債務危機、新興国経済の減速、円高の長期化等の下振れ要因が数多く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループでは商品ラインナップの拡充を図り、国内外での展示会に積極的に参加し、主力製商品を広くアピールするとともに、新規市場開拓等受注獲得に注力して参りました。売上高につきましては、前連結会計年度よりずれ込んでおりました大口案件が全て検収されたことに加え、第3四半期以降売上予定の案件が一部前倒しで計上できたことにより、前年同期比858百万円増加いたしました。損益面におきましては、低採算の案件もあり売上高総利益率が前年同期比6.3ポイント低下いたしました。増収による利益の積み増しに加え、人件費やサービス費等の圧縮による販売費及び一般管理費の削減効果もあり、営業利益以下の段階利益は増益となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,434百万円（前年同期比24.0%増）、売上総利益は787百万円（同8.4%減）、営業利益は77百万円（同108.3%増）、経常利益は105百万円（同75.0%増）、四半期純利益は30百万円（同74.9%増）となりました。

報告セグメントに基づく各事業別の概況は以下の通りであります。

①産業用機械事業

当セグメントにおきましては、売上高全体では4,135百万円（前年同期比29.7%増）でありました。このうち製剤機が174百万円（同39.1%減）、検査装置が398百万円（同29.5%減）、一連ラインが561百万円（同28.6%減）、部品が301百万円（同20.2%減）と減少いたしました。充填機が1,205百万円（同503.1%増）、包装機が847百万円（同119.0%増）、改造・調整・修理が645百万円（同10.3%増）と好調に推移いたしました。

②工業用ダイヤモンド事業

当セグメントにおきましては、売上高243百万円（前年同期比12.6%増）となりました。内訳では、人造ダイヤモンド123百万円（同7.4%増）、原石82百万円（同8.9%増）、パウダー28百万円（同13.3%増）等となっております。

③その他

その他は、主に坐薬用包装資材の販売で売上高55百万円（前年同期比67.7%減）であります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比1,048百万円減少し、10,539百万円となりました。これは主として現金及び預金が362百万円増加する一方で、受取手形及び売掛金が972百万円、仕掛品が454百万円減少したことによるものです。負債につきましては、前連結会計年度末比947百万円減少し、3,506百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が800百万円、短期借入金が145百万円減少したことによるものです。純資産は、主として配当金の支払い123百万円により、7,033百万円となり前連結会計年度末比101百万円の減少となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は1,513百万円となり、前連結会計年度末より364百万円増加となりました。主な要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は778百万円（前年同期は411百万円の使用）となりました。これは主に仕入債務の減少799百万円等により減少したものの、税金等調整前四半期純利益106百万円に加え、売上債権の減少972百万円、たな卸資産の減少445百万円等により増加したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は130百万円（前年同期は196百万円の取得）となりました。これは主に貸付金の回収による収入440百万円等により増加したものの、貸付けによる支出549百万円等により減少したものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は283百万円（前年同期比17.5%増）となりました。これは主に短期借入金の返済145百万円、配当金の支払額123百万円等により減少したものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の景気見通しとしては、国内では、設備投資計画の先送り、海外でも欧州の債務危機、中国、インド他新興国の景気減速等もあり、経済見通しが極めて不透明でありますので、現状では平成25年3月期通期連結業績予想につきましては、前回発表（平成24年5月14日公表「平成24年3月期 決算短信」）から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,232,778	1,595,777
受取手形及び売掛金	4,048,003	3,075,595
有価証券	218,445	284,770
商品及び製品	57,072	62,961
仕掛品	1,758,068	1,303,276
原材料	59,529	63,121
前渡金	970,231	922,936
繰延税金資産	172,316	160,151
その他	467,813	529,333
貸倒引当金	△2,571	△1,661
流動資産合計	8,981,687	7,996,264
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	302,007	291,721
土地	476,274	476,274
その他（純額）	54,415	50,251
有形固定資産合計	832,698	818,247
無形固定資産		
のれん	31,949	27,385
その他	22,160	21,835
無形固定資産合計	54,110	49,220
投資その他の資産		
投資有価証券	1,096,511	1,043,804
長期預金	201,500	201,200
その他	421,591	430,820
貸倒引当金	△75	△36
投資その他の資産合計	1,719,527	1,675,787
固定資産合計	2,606,335	2,543,255
資産合計	11,588,022	10,539,520

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,781,949	1,981,641
短期借入金	235,000	90,000
1年内返済予定の長期借入金	19,920	19,920
未払法人税等	35,375	37,440
前受金	712,624	731,716
賞与引当金	87,739	84,898
その他	181,177	185,499
流動負債合計	4,053,785	3,131,116
固定負債		
長期借入金	51,860	41,900
退職給付引当金	228,536	203,669
役員退職慰労引当金	70,387	72,724
その他	48,886	56,950
固定負債合計	399,670	375,244
負債合計	4,453,456	3,506,361
純資産の部		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金	695,975	695,975
利益剰余金	5,693,801	5,600,461
自己株式	△350,381	△350,398
株主資本合計	6,709,094	6,615,737
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	214,776	219,628
繰延ヘッジ損益	8,419	△11,643
為替換算調整勘定	△5,566	△5,161
その他の包括利益累計額合計	217,629	202,823
少数株主持分	207,843	214,598
純資産合計	7,134,566	7,033,158
負債純資産合計	11,588,022	10,539,520

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	3,575,680	4,434,351
売上原価	2,716,195	3,647,138
売上総利益	859,485	787,212
販売費及び一般管理費	822,104	709,329
営業利益	37,380	77,883
営業外収益		
受取利息	8,002	12,756
受取配当金	12,955	13,765
負ののれん償却額	4,287	—
その他	5,937	3,954
営業外収益合計	31,182	30,476
営業外費用		
支払利息	901	894
投資有価証券評価損	6,110	1,035
その他	989	442
営業外費用合計	8,001	2,372
経常利益	60,562	105,987
特別利益		
固定資産売却益	10,355	37
特別利益合計	10,355	37
特別損失		
固定資産売却損	—	4
会員権評価損	3,350	—
特別損失合計	3,350	4
税金等調整前四半期純利益	67,567	106,020
法人税、住民税及び事業税	23,054	35,904
法人税等調整額	16,746	28,063
法人税等合計	39,801	63,968
少数株主損益調整前四半期純利益	27,766	42,051
少数株主利益	10,391	11,664
四半期純利益	17,374	30,387

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	27,766	42,051
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,513	4,292
繰延ヘッジ損益	△13,702	△20,063
為替換算調整勘定	△2,577	404
その他の包括利益合計	△31,793	△15,365
四半期包括利益	△4,026	26,686
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△13,143	15,581
少数株主に係る四半期包括利益	9,116	11,104

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	67,567	106,020
減価償却費	20,701	20,430
のれん償却額	4,564	4,564
負ののれん償却額	△4,287	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,712	△2,840
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△30,251	△24,866
役員退職慰労金の支払額	△523,892	—
受取利息及び受取配当金	△20,957	△26,522
支払利息	901	894
売上債権の増減額 (△は増加)	1,010,966	972,795
前受金の増減額 (△は減少)	329,817	18,582
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△474,093	445,537
仕入債務の増減額 (△は減少)	△362,070	△799,982
前渡金の増減額 (△は増加)	△332,776	47,295
その他	△14,856	△11,564
小計	△325,954	750,343
利息及び配当金の受取額	19,871	20,510
利息の支払額	△901	△934
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△104,382	8,487
営業活動によるキャッシュ・フロー	△411,367	778,407
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△170,700	△70,700
定期預金の払戻による収入	172,500	72,500
有価証券の償還による収入	210,000	30,788
有形固定資産の取得による支出	△6,138	△5,930
投資有価証券の取得による支出	△10,872	△37,283
貸付けによる支出	—	△549,000
貸付金の回収による収入	—	440,462
その他	1,441	△10,921
投資活動によるキャッシュ・フロー	196,230	△130,084
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△65,000	△145,000
長期借入金の返済による支出	△9,960	△9,960
自己株式の取得による支出	△49,474	—
配当金の支払額	△111,162	△123,593
少数株主への配当金の支払額	△5,350	△4,350
その他	△459	△809
財務活動によるキャッシュ・フロー	△241,406	△283,712
現金及び現金同等物に係る換算差額	△457	△110
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△457,001	364,499
現金及び現金同等物の期首残高	2,781,897	1,148,878
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,324,895	1,513,377

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高（千円）	3,188,761	216,662	3,405,423	170,257	3,575,680	—	3,575,680
セグメント間の内部売上高 又は振替高（千円）	—	—	—	—	—	—	—
計	3,188,761	216,662	3,405,423	170,257	3,575,680	—	3,575,680
セグメント利益	281,669	27,506	309,176	38,920	348,096	△310,715	37,380

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△310,715千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高（千円）	4,135,379	243,932	4,379,312	55,038	4,434,351	—	4,434,351
セグメント間の内部売上高 又は振替高（千円）	—	—	—	—	—	—	—
計	4,135,379	243,932	4,379,312	55,038	4,434,351	—	4,434,351
セグメント利益	263,668	32,113	295,782	13,644	309,426	△231,543	77,883

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△231,543千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。